

大谷・木原児童館で 放課後児童クラブの現状視察

子どもたちが笑顔で、安心・安全に遊べる環境づくりが大事であり、遊びを制限し、未来の可能性を狭めるような施設ではいけない。十分な広さが必要であるとの意見も。



児童館の先生には「施設もそうだが、子どもたちがのびのび過ごすには、押しつけではなく子どもたちの思いを尊重し、関わりあっていくことが健全な育成につながる」といった思いが。



小学校は統合するけれど 放課後児童クラブはどうするの？

令和7年4月の開校を目指し、いよいよ統合小学校の建設がはじまりました。本年5月には「統合小学校準備委員会」が設立され、開校に向けた準備が着々と進められております。しかし、放課後児童クラブの施設整備については、現在、検討中であり、いくつかの設置案が提案されておりますが、統合すれば200名にもなる児童が放課後を健全に過ごすためには、どの場所にどのような施設を設置することが最善であるのか。何よりも子どもたちのために検討してまいります。

近年、気象災害をもたらす豪雨が頻発化しており、本村でも信太地区高橋川の氾濫による浸水被害をはじめ、道路の冠水や土砂崩れなどが発生し、地域住民に深刻な影響を与えております。美浦村議会では皆様の切なる声を届けることも、将来的な被害を最小限に抑え、村民の皆様が安心して暮らせるよう、茨城県に協力要請の要望書を提出いたしました。

台風 大雨 豪雨災害はもうイヤ なんとかしなければ



左：下村議長 右：横山副知事
← 要望の詳細は HP にて



茨城県に豪雨災害に対する 要望書を提出